

令和2年7月1日

保護者の皆様

杉並区立向陽中学校
校長 中谷 愛

学校給食用牛乳空き紙パックリサイクル回収の変更開始について

日頃より、本校の教育活動にご理解とご協力を頂きまして、誠にありがとうございます。さて、4月より杉並区立小中学校で開始予定であった学校給食用牛乳空き紙パックのリサイクル回収の変更を7月1日より行ってまいります。

つきましては、下記（杉並区教育委員会の通知）の内容をご一読いただき、ご理解いただきますようよろしくお願いいたします。また、教室で行うリサイクル回収方法を学校ホームページに掲載いたしましたので、ご案内いたします。

記

1 経緯

これまで、学校給食用牛乳空き紙パックの取り扱いについては、令和元年9月5日に東京都教育委員会教育長から、令和2年度からは、各小中学校等において空き紙パックの処理を行うようにとの通知を受け、この間、特別区学務課長会を中心に東京都教育庁とも協議を続けてきました。

また、出来る限り昨年度まで行ってきた供給、回収、リサイクルの方法に近い実施に向けて、近隣区市とも共同して、牛乳供給事業者、運送事業者、古紙回収事業者とも協議を進めてきました。その結果開いて、洗って、乾かすことを条件として、区と契約する牛乳配送事業者が各学校から回収し、古紙回収事業者に引き渡しリサイクルすることで合意し、昨年度までの回収方法を一部変更することになりました。

2 変更内容

回収する牛乳空き紙パックについては、環境教育の一環として各学校全学年の児童・生徒が開き、洗浄し乾燥させて回収する。

3 実施方法

給食後に各自で紙パックを開き、当番が水洗いして翌日まで乾燥させて給食室で保管。回収業者が1週間分を回収する。

以上